平成 25 年 9 月 22 日「ウサヒ、山形放送の特別リポーターになる」

掲載日:2013年9月22日

平成 25 年 9 月 22 日 ワサヒ、山形放送の特別リポーターになる」

福島県で行われたこども夢フェスタから帰ってきた翌日の早朝・・・

ウサヒは山形放送の「YBC開局 60 周年記念 ココロつながる感謝祭」

に出演するため、山形メディアタワーを訪れました。



ぽつん・・・

なぜ、このような高い所に座っているかというと...



ウサヒはこの 60 分番組(**生放送**)の特別リポーターに選ばれたからです

屋上での撮影に向けて、本番直前のリハーサル中

スタッフ「ウサヒ、危ないからコレつけてね!」



コレ

弟子 「(犬みたい・・・)師匠、ちゃんと繋がれてなきゃダメじゃないですか!」

()内はココロの声です。

YBC<u>ピヨ卵ワイド430</u>のスタッフにスカウトされたウサヒは

特別リポーターとしてYBCテレビの裏側を伝えるべく、

普段、一般の人が入ることのできないニューススタジオや屋上の鉄塔などに

潜入する仕事を仰せつかったのです。

という訳で



さりげなく朝日町の方を見つめてアピール

テレビには頭の「山形県朝日町」の部分もうつりました。



上空からは文翔館がクッキリ!

文翔館では花笠ベニちゃんなど山形を代表するキャラクターがYBC60周年を 盛り上げていました。

ウサヒ「(特別扱い・・・)いやぁ、大役を任されるのがスターの辛い所・・・」

弟子 「何、余裕ぶってるんですか!生放送なんですよ!

失敗は許されないんですよ!事の重大さ分かってます?」

ウサヒ「う・・・(急に不安になってきた・・・)任せとけって!」

弟子の不安をよそに



師匠はキメ顔でスタジオに In

リハーサルも余裕たっぷりで本番を迎えます。



高い所は大得意!!

良く見えないから全く怖くなかった(中の人談)

ウサヒ 「お天気カメラさんどーこ??」

スタッフ 「いい演技ですよ!(台本通りだ・・・)」



迫真のスタジオでの演技

女子アナ 「ウサヒすごーい!上手~」

弟子 「師匠・・・生放送なのに口元が緩んでます・・・」



オーディオルームで音楽を聞いたり



色んなスイッチを押そうとして怒られたり

ウサヒのキャラを存分に生かした台本に沿って撮影は順調に進みました。

リポーターというよりも山形メディアタワーの侵入者のような仕事ぶりでした(弟子談)



実際の放送の様子

ウサヒ「提供がかぶってるとなんかテレビ出てる感じがするね。」

弟子 「いま、山形中にそのまま放送されてるんだなぁ・・・(なんか不思議・・・)」

放送中・後に「ウサヒ見たよ!」とツイッター・Facebook等で発信して下さった方々ありがとうございました。



最後は山形放送のテレビでディレクターさんと一緒に

放送された映像を確認。

弟子 「実際の放送を見て、反省しろってことですかね?」

ウサヒ(中の人) 「反省点なんかないじゃないか! 完璧だ!」

スタッフ 「(まぁ良かったし)次回もこの調子でお願いしますよ!」

こうして、ウサヒは無事、「YBC生放送の特別リポーター」という大役を 務めあげました。



最後は文翔館前と山形メディアタワー前のイベントブースを盛り上げ

山下アナも生放送お疲れ様でした!!



山形メディアタワー前にはいろんな乗り物がありました。

ウサヒ 「あ、バイクもある!!ブルンブルン」

弟子 「・・・(大役をこなしても師匠もまだまだ子どもですな・・・)」

こうして、ウサヒは生放送の特別レポーターという大役を無事

完了させ、YBC60周年のイベントの盛り上げにも一役買う事ができました。

生放送を見て下さった方、応援して下さった方、本当にありがとうございます。

桃色ウサヒイイネ!と思ったらまずは一票を

<u>こちら</u>(ゆるキャラグランプリ)に1人1日1票下さい!お願いします!